

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 豊田喜楽園作成日: 令和 6 年 4 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	運営推進会議を活かした取り組み	参加委員が充実しているので、ホームの報告だけでなく、地域の方に認知症についての相談事業や施設に入居できない認知症の方を地域で見守る体制等を話し合っていく。	会議の内容を検討し、運営推進会議の中で避難訓練や感染について等の研修を講師として参加してもらったり、介護食(刻み、ミキサー、トロミ)の試食会など行い、参加委員に短時間で理解できる研修や訓練を実施して、充実した会議開催を目指していく。	12ヶ月
2	14	職員を育てる取り組み	毎日利用者の健康管理と心のケアに神経を使いながら取り組んでいる職員体調に気を配り、ストレスチェックに取り組んでいく。	外部研修に交代で参加してもらったり、介護技術の向上と職員の意識の高揚に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。